



地獄楽への扉

Genshin

1000年忌特別展

源信

Millennial Memorial Exhibition:
Imagining the Afterlife—
Hells and Paradise Envisioned by
the Buddhist Prelate Genshin

2017

7/15 → 9/3
Sat Sun



奈良国立博物館

Nara National Museum

〒630-8213 奈良市登大路町50（奈良公園内）
TEL 0742-286000



休館日：毎週月曜日、7月18日（火）※ただし、7月17日（月）は開館
開館時間：午前9時30分～午後6時（入館は開館30分前まで）
毎週金・土曜日と8月6日（日）～15日（火）は午後7時まで
（各品物は開館時間が異なります。詳しくは当館ホームページをご覧ください。）
主催：奈良国立博物館、朝日新聞社、NHK奈良放送局
後援：天竺宗、比叡山延暦寺、文化庁、奈良テレビ放送
協賛：あいおいニッセイ同和損保、きんぎょ、竹中工務店、ライフアートブックス
協力：凸版印刷、日本書堂、仏教美術協会



これぞ 極楽往生

恵心僧都源信(942〜1017)は奈良で生まれ、比叡山で修行を積んだ平安時代の僧侶です。源信は死後阿弥陀如来の来迎を受けて、極楽浄土へ生まれることを願う、浄土信仰を広めた僧として知られます。誰にでも理解しやすい地獄と極楽の世界を描き出した『往生要集』などによって源信が示した具体的な死後の世界のイメージは、後世にも多大な影響を及ぼしました。本展は平成28年に迎えた源信の1000年忌を記念し、源信の足跡をたどるとともに、後世に与えた影響の大きさを、関連の仏教美術によって示す特別展です。地獄絵を含む六道絵や阿弥陀来迎図の名品によって、死後の世界へのイメージを体感していただくとともに、真摯に死と向き合った名僧の姿に思いを馳せていただければ幸いです。

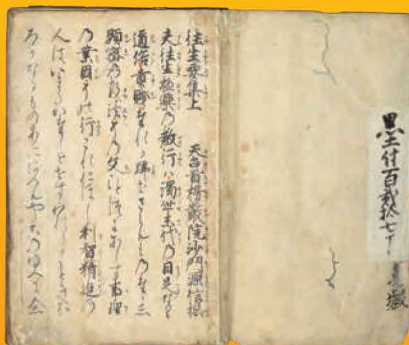


来迎図の名品が多数集結！

国宝 雲中供養菩薩像
京都 平等院



往生要集
京都 浄福寺



恵心僧都源信像 滋賀 聖衆来迎寺
(展示期間：7月15日〜8月6日)

地獄 極楽への扉

1000年忌特別展

源信

Millennial Memorial Exhibition:
Imagining the Afterlife—
Hells and Paradise Envisioned by
the Buddhist Prelate Genshin

2017
7/15 → 9/3
Sat Sun



奈良国立博物館
Nara National Museum
〒630-8213 奈良市登大路町50(奈良公園内)
ハローダイヤル: 050-5542-8600



休館日：毎週月曜日、7月18日(火) ※7月17日(月)は開館
開館時間：午前9時30分〜午後6時(入館は開館30分前まで)
毎週金・土曜日と8月6日(日)〜15日(火)は午後7時まで
(各品目別開館時間があります。詳しくは、本展ホームページをご覧ください)
主催：奈良国立博物館、朝日新聞社、NHK奈良放送局
後援：天台宗、比叡山延暦寺、文化庁、奈良テレビ放送
協賛：あいおいニッセイ同和損保、きんぎょ、竹中工務店、ライオンアートハウス
協力：凸版印刷、日本書院、仏教美術協会

これぞ 地獄



国宝 六道絵のうち
等活地獄・阿鼻地獄・黒縄地獄・人道不浄相(左上から時計まわり)
滋賀 聖衆来迎寺

聖衆来迎寺の国宝・六道絵
全15幅を一堂に展示！
(展示期間：7月15日〜8月6日)



国宝 阿弥陀聖衆来迎図 和歌山 有志八幡講十八箇院
(展示期間：8月22日〜9月3日)



重文 當麻寺縁起(部分) 下巻 奈良 當麻寺 (展示期間：7月15日〜8月6日)



国宝 地獄草紙(部分) 奈良国立博物館
(展示期間：8月8日〜9月3日)

※会期中に展示替えがあります。

●公開講座

8月5日(土)「浄土の造形―源信以後を中心に―」

武笠朗氏(実践女子大学教授)

8月19日(土)『往生要集』の成立―天台浄土教と源信の信心―

小原仁氏(聖心女子大学名誉教授)

9月2日(土)「源信と浄土信仰の美術」

北澤菜月(当館学芸部主任研究員)

時間:13:30～15:00(13:00に開場) 会場:当館講堂 定員:各194名 聴講無料
※12時から講堂前にて、入場整理券を配布します(先着順、お1人様につき1枚)。入場整理券の受取の際には本展の観覧券もしくはその半券、国立博物館パスポート、奈良博プレミアムカード等をご提示ください。 ※入場受付は講座開始後30分で終了いたします。

●7月29日(土)と30日(日)は子ども無料日!

小・中学生無料、同伴の保護者は団体料金で観覧できます。

●親子講座 「エンマさまと地獄めぐり」

エンマ大王(鷹巢先生)がこわーい地獄絵の世界にご案内します!

日時:7月29日(土) ①11:00～11:45 ②13:00～13:45

対象:小・中学生(保護者同伴)

会場:当館講堂

定員:各回40組80名

参加費:無料(ただし参加には保護者の方について
本展の観覧券もしくはその半券、
国立博物館パスポート等のご提示が必要です)

※申込方法等の詳細は当館ホームページに掲載いたします。

●親子向けワークショップ 「つくってわかる! 立体地獄絵」

簡単なジオラマ「立体地獄絵」作りを通して、地獄のイメージなどについて学ぶ親子向けワークショップです。

日時:7月30日(日) ①10:00～12:00 ②13:30～15:30

対象:小学生(保護者同伴) 会場:当館地下廻廊 定員:各回20名

参加費:無料(ただし参加には保護者の方について本展の観覧券もしくはその半券、
国立博物館パスポート等のご提示が必要です)

※申込方法等の詳細は、当館ホームページに掲載いたします。

●第46回奈良国立博物館夏季講座 「地獄・極楽と浄土信仰の美術」

開催日:8月23日(水)～25日(金)

会場:奈良県文化会館 国際ホール 受講料:3,500円(会場費、テキスト代などを含む)

定員:600名 主催:奈良国立博物館 受付期間:5月15日(月)～6月5日(月)必着

応募方法や詳細は当館ホームページでご確認下さい。

●観覧料	一般	高校・大学生	小・中学生	
当日	1,500円	900円	500円	※団体は20名以上。※障がい者手帳をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料です。 ※この観覧料金で名品展(なら仏像館・青銅器館)もご覧になります。※青銅器館は7月31日(月)から8月10日(木)まで休館いたします。
前売・団体	1,300円	700円	300円	

※前売券の販売は6月1日(木)から7月14日(金)までです。

チケット販売所: 当館観覧券売場、近鉄主要駅、近畿日本ツーリスト、JR東海ツアーズ、JTB、日本旅行、ローソンチケット(Lコード:57068)、セブン-イレブン、チケットぴあ(Pコード:768-302)、イープラスなど主要プレイガイド、コンビニエンスストア ※チケットの購入時に手数料がかかる場合もあります。

●お得な前売券情報●

販売期間:5月22日(月)～7月14日(金)

源信展ペアチケット 2枚で2,400円(一般のみ)

会期中に2名で1回、または1名で2回のご利用が可能です。

源信展×「バベルの塔」展 セット券 2枚で2,200円(一般のみ)

源信展と、国立国際美術館で7月18日(火)から10月15日(日)まで開催される「ボイマンス美術館所蔵『バベルの塔』展」のチケットがセットになりました。2展の前売券をそれぞれ買うよりも400円お得です。 ※「バベルの塔」展観覧料:1,500円(前売1,300円)

お得な前売券はプレイガイド(ローソンチケット(Lコード:57068)、セブン-イレブン、チケットぴあ(ペア券Pコード:768-302、セット券Pコード:768-303)、イープラスなどで販売

●「地獄絵ワンダーランド」展との相互割引

本展の観覧券(半券可)で、特別展「地獄絵ワンダーランド」(7月15日(土)～9月3日(日)、東京・三井記念美術館)の当日券(一般・大学・高校生)を200円引きでご購入いただけます。また、「地獄絵ワンダーランド」の観覧券(半券可)で、本展の当日券(一般・大学・高校生)を200円引きでご購入いただけます。(窓口で要提示。他の割引との併用不可。1枚につきお一人様1回限り有効)



交通案内

近鉄奈良駅から登大路を東へ徒歩約15分、JR奈良駅または近鉄奈良駅から市内循環バス外回り(2番)「氷室神社・国立博物館」バス停下車すぐ



奈良国立博物館
Nara National Museum

〒630-8213
奈良市登大路町50(奈良公園内)
ハローダイヤル:050-5542-8600
奈良国立博物館ホームページ
<http://www.narahaku.go.jp/>

表面左～裏面:国宝 阿弥陀聖衆来迎図(部分) 和歌山 有志八幡講十八箇院
表面右:国宝 六道絵のうち阿鼻地獄(部分) 滋賀 聖衆来迎寺

